

弥富市事務事業評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	3	1	事務事業名	庁舎(施設・設備)の管理に関する事務	細事務事業名	庁舎(施設・設備)の管理に関する事務	公的関与	2	シート作成日	平成31年6月6日						
	課名	総務課			グループ	管財	担当課長名	佐藤 文彦	シート作成者名	西尾 一泰							
	事業区分	○ 1 ソフト事業		○ 3 整備事業		◎ 5 施設の管理運営			事業運営方法	□ 1 直営		□ 3 全部委託					
		○ 2 施設の建設		○ 4 経常的事務事業						☑ 2 一部委託		□ 4 補助等					
	総合計画	政策目標	7 該当なし				実施計画			事業の開始・終了							
		施策項目					○ 1 該当			年度 ~ 平成		年度 ☑ 期間設定なし					
		主要施策					◎ 2 非該当			根拠法令等		弥富市庁舎管理規則					
	個別計画																
	事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)											
		本庁舎(図書館棟含む) ※H28年5月より仮移転のため本庁舎は使用せず。				庁舎を利用する市民の利便性を向上させ、適正な維持管理に務めます。											
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設設備の維持管理業務を行います。 施設の保守点検業務を行います。 																
成果指標	①	指標名	本庁舎(図書館棟含む)の使用電気量の削減						②	指標名							
		指標設定の考え方	使用電気量の削減を図ります。				単位	kwh		指標設定の考え方							
		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度		目標平成 30 年度							
		実績	504,129	実績	418,999	目標	※	目標		500,000	実績		実績		目標	※	目標
		目標	560,000	目標	※	目標	※	目標		500,000	目標		目標	※	目標	※	目標
		予算費目	会計					款		2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	財産管理費
DO	直接事業費	平成 29 年度決算額				平成 30 年度決算額				平成 ※ 年度予算額							
		国・県支出金	千円				千円				千円						
		地方債	千円				千円				千円						
		その他特定財源	千円				千円				千円						
		一般財源	24,140 千円				29,359 千円				千円						
	計(A)	24,140 千円				29,359 千円				0 千円							
人件費(B)	0.387 人				0.387 人				人								
	2,670 千円				2,670 千円				0 千円								
	1.000 人	1,600 千円			1.000 人	1,600 千円			人	0 千円							
全体事業費(A+B)	28,410 千円				33,629 千円				0 千円								

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価		
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	本市の事務所の維持管理業務であり、必要な事業です。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			
3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			
4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	市民、職員を中心に多くの人が利用する必要不可欠な事業のため、有効性が高い事業です。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	仮移転に伴う、利用形態の変化がある中、事業の目的は概ね達成しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている			
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない			
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している			
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	維持管理費については、概ね妥当な額と思われます。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 3 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	節電と省エネで夏を乗り切るため、本市も更なる節電に努めます。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)				
	課題解決のための改善計画	・照明の間引き ・冷暖房の節約 ・クールビズの活用 ・デマンド監視装置にて使用電力量を監視し、抑制します。					現在の取組に加え、新たにできないことがないか検討していく必要があります。				
備考											